

「ペーパーティーチャー研修」の実施報告について

1 開催日時

- (1) 2025年7月5日(土) 午前9時から正午
- (2) 2025年11月29日(土) 午前9時から正午

2 開催場所

玉川大学 大学教育棟及び経塚オフィス棟

3 参加者数

- (1) 4名(申込者数:7名)
- (2) 10名(申込者数:13名)

4 研修内容

本研修は、昨今の教員不足解消を目的として、主に教員免許状を保有しているものの現在は教職についていない方を対象に、町田市教育委員会と独立行政法人教職員支援機構玉川大学センターとの共催で実施しました。

- (1) 最近の教育事情「令和の日本型学校教育」の why-what-how
講師：独立行政法人教職員支援機構玉川大学センター センター長
玉川大学大学院教育学研究科教授
玉川大学教師教育リサーチセンターフェロー 森山 賢一 氏
- (2) これからの学習指導要領が目指す教育
講師：玉川大学教師教育リサーチセンター 客員教授 笠原 陽子 氏
- (3) 社会経験を活かした教員への第一歩、町田市教育委員会の支援
講師：玉川大学教師教育リサーチセンター 客員教授 宇田 陽一 氏
町田市教育委員会指導課 指導主事 山田 晃大
- (4) 今後の事務手続き・質疑応答
講師：町田市教育委員会指導課教職員係 主任 神蔵 裕香
主事 市尾 優笑

5 開催報告

4(1)及び(2)では、社会変化により学校が直面している課題や、今後の学校教育の方向性について講義を行った。さらに、現在の授業風景の紹介や、学習指導要領の目指すところを整理した。

4(3)では、教員免許状を持っているということ、社会人経験に期待されること、教育現場と関わるための情報提供について講義した。11月の回では、参加者が実際に教壇に立って教室全体を見渡しながら自己紹介することを体験した。

また、町田市教育委員会の支援として、7月の回では、市役所で行う若手教員育成研修の見学会や、町田第一小学校と町田第一中学校で行われる土曜授業の参観について案内した。11月の回では、南第四小学校で行われる研究発表の見学会について案内した。

4（4）では、臨時的任用教員や時間講師として任用されるまでの手続きの流れについて説明をした。また研修会終了後には、個別に質問・相談を受けた。

参加者はいずれの回も熱心に受講している様子が見られ、アンケートにおいても前向きなコメントを多くいただいた。個別の質問・相談の内容からも関心の高さが窺えた。

6 参加者アンケート（一部抜粋）

- ・免許取得した当時とのギャップも大きく感じましたが、お話を伺って素敵なお仕事だなと改めて思いました。
- ・自分も何かお役に立てるのであれば、教育現場に貢献したいと思いました。
- ・日本語指導担当教員（非常勤講師）をしております。非常勤講師として採用がございましたら、今回の国際教室での取り組み等実践していきたいと考えております。
- ・もともと教員になるには社会人経験があった方がいいと思い、会社員になりました。現職の仕事の状況的に退職できそうなら、次のステージを考えてもよいかと思いました。小学校で働ける可能性は、初めて知りました。
- ・不安が少しずつ解消されました。教員になれるようすすんで勉強していきたいと思えます。
- ・大学時の教育実習のことを思い出しながら、講義を聞きました。79才まで教育に携わっている方もいらっしゃるという、いつか自分でもできる可能性を見出すことができました。
- ・令和9年4月からの勤務を考えております。担任を持つということ、授業をするということ、本当に自分にできるのか不安はありますが、1年かけて自分なりに勉強し、準備をしていこうと思いました。

<参加者の年代等>

参加者の年代

年代	人数
20代	1
30代	2
40代	6
50代	1
60代	3
70代	
不明	1
総計	14

保有する教員免許状（複数回答可）

種類	人数
小学校	4
中学校（国語）	0
中学校（社会）	5
中学校（数学）	0
中学校（理科）	0
中学校（音楽）	0
中学校（美術）	0
中学校（保健体育）	0
中学校（家庭）	2
中学校（英語）	3
高校（国語）	1
総計	15

希望する任用職種（複数回答可）

種類	人数
臨時的任用教員	4
時間講師	10
特別支援教育支援員	3
部活動指導員	1
エデュケーションアシスタント	2
副校長補佐	2
スクールサポートスタッフ	4
総計	26

<当日の様子>

